



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

平成26年(2014年)
3月6日
木曜日
第129号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3168 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

メンターチームが 学校を変える

喫緊の課題

静岡県のみならず全国「メンター」の語源は、用期世代の退職に伴い、今後約10年間で大量に採用される教職員を早期に育成することは喫緊の課題となっています。

例えば、経験豊かな教職員の優れた教科指導技術や生徒指導法などを、できるだけ多く伝え残すことが、育成の重要な要素です。

そのための有効な方策として、メンターチームの編成が考えられます。

メンターチームとは

メンターチームの考え方は、1980年代の企業における人材育成の方策としてアメリカで広

が、どこでも普通に存在してました。しかし、時代の変化とともに、その機会が減少してきている今、意図的にチームを編成する必要があります。



メンターチームの活動

またと言われています。メンター」の語源は、ホモロスの叙事詩に登場する老賢人「メントル」による賢明な人、信頼の置ける助言者、師匠などという意味を持っています。その役割を担うメンターは、メンターングを受ける「メンティ」でチームが構成されています。

メンターチームの有効性

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンティとの「信頼関係」を作りながら、仕事や諸活動を活動を支援します。一例として、教職経験10年程度の「主メンター」で、教育活動に対するモチベーションアップにもつながる可能性を秘めています。

メンターングとは「メンターがメンティと、基本的に是一对一で、継続的に交流し、信頼関係を構築しながら、メンティの仕事を諸活動を活動を支援します。一例として、教職経験10年程度の「主メンター」で、教育活動に対するモチベーションアップにもつながる可能性を秘めています。

メンターングとは「メンターがメンティと、基本的に是一对一で、継続的に交流し、信頼関係を構築しながら、メンティの仕事を諸活動を活動を支援します。一例として、教職経験10年程度の「主メンター」で、教育活動に対するモチベーションアップにもつながる可能性を秘めています。

メンターングとは「メンターがメンティと、基本的に是一对一で、継続的に交流し、信頼関係を構築しながら、メンティの仕事を諸活動を活動を支援します。一例として、教職経験10年程度の「主メンター」で、教育活動に対するモチベーションアップにもつながる可能性を秘めています。

メンターチームの活動は、学校全体の教職員を巻き込み、学校組織を活性化させる効果があると考えられます。

あすなるの取組

平成25年度、当センターにおいて「校内におけるOJT促進研修」メンターチームの編成」という研修を立ち上げました。全校種合わせて18校、各校2人ずつが、実際に所属校でメンターチームを編成し、活動する研修です。大量採用期世代の退職期が過ぎて、より質の高い教育を提供するための取組を始めています。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

メンターチームの活動のねらいは、第一義的には経験豊かな教職員の育成ですが、その活動を通じて、主メンティがミドルリーダーとして育成される効果もあります。

トップアスリートから 技術や魅力を学ぶ

スポーツ振興課では、

動を届けることができ、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、中学校の部活動にトップアスリートやコーチ等を派遣する事業を行っています。

この事業は、トップアスリート等が有する能力や経験を生かし、部活動を活性化することを目的としています。スポーツに親しむ習慣や競技の楽しさを味わいながら、夢を抱き、将来、日本を代表する選手となって、世界の舞台上活躍する選手が生まれることを期待しています。

様々な方の協力をいただき実施している本事業も3月目を迎え、今年度も多くの中学生に夢と感

動を届けることができ、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、中学校の部活動にトップアスリートやコーチ等を派遣する事業を行っています。

この事業は、トップアスリート等が有する能力や経験を生かし、部活動を活性化することを目的としています。スポーツに親しむ習慣や競技の楽しさを味わいながら、夢を抱き、将来、日本を代表する選手となって、世界の舞台上活躍する選手が生まれることを期待しています。

様々な方の協力をいただき実施している本事業も3月目を迎え、今年度も多くの中学生に夢と感

動を届けることができ、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、中学校の部活動にトップアスリートやコーチ等を派遣する事業を行っています。

この事業は、トップアスリート等が有する能力や経験を生かし、部活動を活性化することを目的としています。スポーツに親しむ習慣や競技の楽しさを味わいながら、夢を抱き、将来、日本を代表する選手となって、世界の舞台上活躍する選手が生まれることを期待しています。

様々な方の協力をいただき実施している本事業も3月目を迎え、今年度も多くの中学生に夢と感

動を届けることができ、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、中学校の部活動にトップアスリートやコーチ等を派遣する事業を行っています。

この事業は、トップアスリート等が有する能力や経験を生かし、部活動を活性化することを目的としています。スポーツに親しむ習慣や競技の楽しさを味わいながら、夢を抱き、将来、日本を代表する選手となって、世界の舞台上活躍する選手が生まれることを期待しています。

様々な方の協力をいただき実施している本事業も3月目を迎え、今年度も多くの中学生に夢と感

動を届けることができ、県内にあるプロスポーツチームや企業チーム等の協力を得て、中学校の部活動にトップアスリートやコーチ等を派遣する事業を行っています。

この事業は、トップアスリート等が有する能力や経験を生かし、部活動を活性化することを目的としています。スポーツに親しむ習慣や競技の楽しさを味わいながら、夢を抱き、将来、日本を代表する選手となって、世界の舞台上活躍する選手が生まれることを期待しています。

富士山静岡空港から出掛けよう! Vol.3 川根中学校の 修学旅行は空の旅!

平成25年度には、県内の58校が富士山静岡空港を利用した修学旅行や研修旅行を実施しました。その多くは高等学校ですが、小学校1校と中学校8校も富士山静岡空港の定期便を活用しています。

富士山静岡空港から九州へ
島田市立川根中学校は、平成23年度から静岡空港発着の福岡線を使った九州への修学旅行を実施しています。3回目となる今年度は、3年生41人が昨年5月13日から15日までの2泊3日で、福岡・長崎を訪問。1日で効率よく主要な施設等を訪ねることができる長崎を中心に、歴史・平和・防災について幅広く学習し、理解を深めました。

旅先で川根をPR
同校の修学旅行では、以前から生徒が地元特産の川根茶を旅先でお土産になった人や出会った人、道を尋ねた際や外国人観光客などにプレゼントしており、今年も生徒は各地で出会った人々に川根茶の一煎茶パックを配布、島田市の代表として川根をPRしました。3年間続けることで旅先の人々に川根が少しずつ認知されつつあり、生徒は九州を身近に感じていました。

新たな教育効果を求めて
県内の公立中学校では、日本の歴史を学習する上で、京都や奈良を訪れる学校が大半です。しかし、同校は、航空機を利用して遠隔地に行くことにより、生徒が刺激を受け、地元に対する自信を深めると考え、豊富な学習素材に恵まれた九州を修学旅行先としています。最大の課題となる旅行費用も、タクシー借上研修を実施する京都・奈良への新幹線利用の学校と大きく変わらないと考えています。



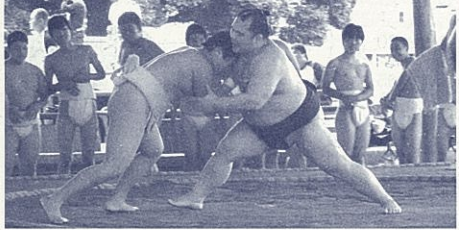
長崎の平和祈念像の前で

県空空港利用政策課 054(221)3635

- 〈平成25年度派遣講師〉
○野球(横浜DeNAベイスターズ・本塁出身現役プロ野球選手)
○サッカー(清水エスパルス、JFAアカデミー福島・元日本代表選手)
○バレーボール(東レアローズ、元日本代表選手)
○バスケットボール(シャンソンVマジック)
○ソフトボール(静岡甲、NECアクセステクニカ)
○卓球(アスモ) ○体操(元日本代表選手)
○陸上競技(日本代表選手) ○相撲(現役力士)
○スポーツ栄養指導(株式会社よくスポーツ)
○トレーニング指導(中日ドラゴンズコーチ)

思いっきり当たっても
びくともしてませんでした。
四肢や腰回りなど、教えてもらった
基本動作を意識して、
今後の練習に取り組みたいです。

見ているだけ、
話を聞くだけでも、
いろいろな技術が分かり
勉強になりました。



【スポーツ振興課】

実践NOTE 校内研修をチームで

国語教育の充実に向けた 授業改善に全員で取り組む

島田市立金谷小学校 教諭 太田 由喜



筆者(中央)

本校は、学級数22の中規模校で、約40人の教職員がいます。ペタラン、中堅、若手がそろい、教員としてのそれぞれの経験年数により授業観、授業スタイルも多様です。このような中で、どの学級においても「確かな学力」を付ける授業が展開されるためには、全ての教員が同じ土台に立ち、共に学んでいくことが必要であると考えました。

そのため、研修主任として研修の在り方を見直し、次のようなことに取り組みました。

事前研修を演習方式に

研究授業の事前研修は、教員全員で行う実践的な「演習方式」に変えました。教員が小グループを構成し、付けた力や授業に位置付ける言語活動等について話し合いました。

指導案の統一化と単元構想指導案

子どもに「確かな学力」を付けるため、付けた力を明確にすること
・教材や場面に適した言語活動を用いること
を単元を通して意識でき



事前研修での演習

教職員だけでなく子どもたちも授業を見合いまわす。授業改善の具体的な取り組みとして、授業改善の具体的な

これは、授業者と一緒に教材研究を行うことになり、学年の枠を越えて国語の授業そのものを学ぶことになりました。研修自体も「提案について検討する」という今までの受身的なものから、「七口から練り上げる」という主体的なものへと変化しました。

先行授業と模擬授業

研究授業を行う授業者より良い授業をつくっていくために、同じ学年の教師が単元に先に進める「先行授業」を行い、統一指導案が少しづつ改善されていきました。

また、全ての教師が子ども役にになり、授業者の指導案に沿って「模擬授業」を行いました。子ども役の教師から、子ども視点による様々な指摘を受け、授業者は発問や板書の重要性を痛感し、授業構想を改善していくことができました。

授業を見合う

教職員だけでなく子どもたちも授業を見合いまわす。授業改善の具体的な



子ども同士の見合う授業

今年度、新たに学習コーナー「デイネーター」という分掌が設置されました。授業づくりの確かな理念を持つことで、各学年における教材研究が深まりました。また、外部の人との交流を積極的に導入しました。そのことが、子どもたちの学習活動の充実へとつながりました。

学習コーナー「デイネーター」の活用

今年度、新たに学習コーナー「デイネーター」という分掌が設置されました。授業づくりの確かな理念を持つことで、各学年における教材研究が深まりました。また、外部の人との交流を積極的に導入しました。そのことが、子どもたちの学習活動の充実へとつながりました。



外部講師による授業

実践NOTE 切に節電!

節電ははじめました!

静岡県立富士宮北高等学校 主査 島田真紀



筆者

本校は敷地が広く様々な施設があるため、毎年電気料が予算を圧迫しています。予算が足りなくなり必要な物品が買えない。この状況を打開するため、平成24年度から以下のような節電に取り組んでいます。

節電アクション

まず、教員への節電の呼び掛けや、エアコン使用規定の作成のほか、校内の電灯の使用状況を確認しました。教室・廊下の電灯は数を減らせないため、自転車置場の電灯の数を減らしました。また、自転車置場や学校敷地内の外灯は、季節に応じて点灯、消灯の時間を変更しています。

生徒を巻き込んで

校内美化活動の役割を



管理委員の生徒への説明

管理委員の生徒への説明
最大需用電力
今年1月の17時から18時の時間帯が最大となります。全体で節電に取り組みしていきます。

節電対策の検証

(グリーンカーテン編)

6月上旬、事務室と校長室の窓側にグリーンカーテンを作るため、有志でゴーヤやヘチマを植えました。本校の事務室は、グリーンカーテンのおかげで直射日光が抑えられ、グリーンカーテンがなかった頃と比べると、室内の温度は2、3度低くなりました。

節電の成果

校内全体で節電に取り組んだ結果、以前に比べて、無人の教室等での点灯は少なくなりました。教室によっては、放課後自分たちがいる場所だけ点灯しているケースも見られ、嬉しく思います。そして、日々の努力による負担増です。本校では、児童室のプロジェクト更新費用の一部に充てることができました。



節電ポスターの掲示



節電標語ポスター

職員室のエアコン使用時にサーキュレーター2台を併用しています。特に暖房時に有効で、暖房20℃暖かいため、天井付近の暖かい空気が対流し、職員室全体が程よく暖かい快適な執務環境になっています。(本校の職員室はガスエアコンなので、本校では節ガス対策になっていますが、電気エアコンの場合は節電対策になります)

サーキュレーター編

職員室のエアコン使用時にサーキュレーター2台を併用しています。特に暖房時に有効で、暖房20℃暖かいため、天井付近の暖かい空気が対流し、職員室全体が程よく暖かい快適な執務環境になっています。(本校の職員室はガスエアコンなので、本校では節ガス対策になっていますが、電気エアコンの場合は節電対策になります)

健康豆知識

歩むことは健康

平成24年国民健康栄養調査の結果によると、成人の一日平均歩数は男性7139歩、女性6257歩で、国の目標の男性(20歳)65歳9000歩、女性(同)8500歩に遠く及ばず、15年前に比べると男女ともに約1000歩も減少しています。歩いて歩くことは健康に役立つと言われていますが、どのような効果があるのでしょうか?高血圧、糖尿病等、生活習慣病の予防や改善、維持等には力増強や骨量の維持等は多くの方が御存じだと思いますが、実は脳の働きにも効果があることが分かっています。人間は脳に酸素が不足するとイライラしたり集中力がなくなったりします。歩くことは脳の血流量を増やし、酸素を供給して脳の働きを活性化させます。昔から哲学者は歩きながら考えたというの理にかなっています。つまり歩くことでアイデアが浮かんだり、悩み事がある時には気が晴れたりとの心にも役立つのです。桃の節句も過ぎ、いよいよ春ですね。青空の下を歩いてみませんか? 【福利課保健師】

緊急特集 学力向上に向けて Vol.5 学力向上推進事業 研究推進校の取組②

前回に引き続き、効果的な学力向上対策の研究に取り組んでいる学校を紹介しします。

富士宮市立東小学校では、県学力検証委員会の提言に沿って、全国学力・学習状況調査の結果を分析して、子どもたちが苦手としている内容への対策を念頭に、授業改善を中心に取り組みました。その取組や成果を紹介しします。

付けたい力を明確にし、それを毎時間指導案に明記しました。そして教師が付けたい力と子どもの学びたい力とを関連付けることで、子どもたちが主体となって授業に取り組むようになりました。また、その中で教材を読み進めることが読む力の向上につながっています。

校内研修の際、「授業が長引いたときに書く時間を少なくしたり、省いたりすることがあり、それが書く力の低下につながってしまった」という声も聞かれました。その取組や成果を紹介しします。

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

東小では朝読書、読み聞かせ、言葉の広場(音読、俳句作り)、子ども読書の日、全校言葉の広場、定着テスト、パワーアップ教室などが行われています。校内研修でこれらの内容の一層の充実について話し合い、これらまでの取組を確認する

ではないか」という反省が出されました。これを受け、授業の中で子どもたちの書く時間を確保しました。また、書くことの大切さを実感させたり、よい文例などを提示したりすることにより、質の向上に取り組んでいます。

家庭学習の充実 家庭学習の充実、学習内容を定着させるため、習いごとや読書など、取組の状況は家庭環境によって様々です。そのため、家庭学習のよい取組を示しながら、一人一人の子どもに合った具体的な、きめ細かな指導を保護者に伝えたいと考えています。

ドリル学習の充実 定着テストに合格するまで取り組ませたり、パワーアップ教室で退職教員がきめ細かにかかわったことが子どもたちにも促進しました。

読書活動の充実 読書の世界を広げるために次の取組を行いました。

「総合型地域スポーツクラブ」の存在ですか? ④ 今回は、島田市で活動している「プラスワン」を紹介しします。

子どもたちに様々な体験の機会を! 「地域青少年活動総合推進事業費補助金」の事業募集を開始しました

子どもたちの体験は、豊かな人生の基盤になる。社会教育課では、地域で子どもたちに様々な体験の機会を提供する活動に補助金を交付しています。

「行政感覚」のすすめ 教育政策課長 渋谷浩史

「改善」のすすめ そんなキャリアを生かして、提言をします。

「意識改革」のすすめ 最近、教育委員会は「隠蔽体質」という指摘を随分と受けていますが、現代の行政では、橋一つ作るに

「地域との関わり」 金谷コミュニケーション委員会とのウォーキングイベント協賛、金谷小中学校校長とクラブマネージャーとの懇談会、金谷PTA連絡会(金谷地区

「将来に向けて」 市内他地区における総合型地域スポーツクラブの設立協力を行い、設立後はクラブ間交流会等を実施することで、島田市民全体が「スポーツを通してひとつになれたら」という強い希望があります。

「スポーツ振興課」

「学校教育課」



筆者 著者

人事異動

昨年の3月、久しぶりにドキドキしながら異動発表を迎えた結果が「教委出向」教育政策課長。

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超

私は、前任の人事課では、行政改革の先陣で人事・組織マネジメントに従事し、職員の自律性を高める人材育成プログラムを構築するなど「社員教育」に奔走しました。前任の雇用推進課では超



「ここかな」「ここだと思うよ」熱心に教材を読む1年生

図鑑だって読めるよ

～実生活で生きてはたらく国語の力を育む～

目的を持って読む

小学校1年生の国語「きゆうきゆう車」の授業です。子どもたちが、教材の中から何やら懸命に探しています。

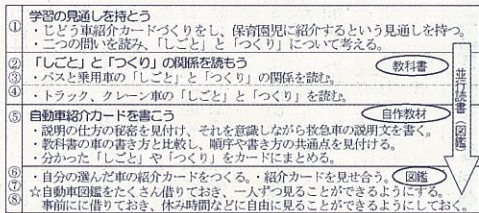
「しばらくして、「あつた。先生ここでしよう」という声が聞こえてきました。探していたものは、救急車の「しごと」と「つくり」です。授業の最後、教材に書かれている救急車について、「しごと」と「つくり」に分けて説明することになっています。そのため、どの部分が「しごと」なのか、「つくり」なのか思考をめぐらし、判断していたのです。

実生活で生かすために

子どもたちが読んでいたものは、教科書の説明文と図鑑を合わせたような教師の自作教材です。教師は、子どもたちに

単元を通して

子どもたちは図鑑を読んだ後、自分の選んだ車について、単元を通して使ってきたカードにまとめました。本単元を通して子ども



本物の図鑑を読む機会を与えたいと考えました。子どもたちが実際に何かを調べるときには、図鑑を使うことが多いからです。しかし、すぐに図鑑が読めるわけではありません。そこで左のような単元の計画を立てました。教科書の説明文を学習した後、教科書と図鑑を合わせた教材を読み、最後に、図鑑を読むという段階的な設定です。また、図鑑を子どもたちの身近なものにするために、単元の最初から教室に置いておき、気軽に手に取れるようにしました。

県立高校の生涯学習講座 平成26年度前期受講生募集

県教育委員会では、社会人等を対象に、三島長陵、静岡中央、科学技術及び浜松大平台の各高校の施設を活用し、毎年前期(5月～7月)と後期(10月～12月)に分け、多彩なメニューで生涯学習講座を開講しています。

- 開講期間 5月～7月の週1回(全8回、一部講座は全10回)
- 申込期間 4/1～4/18(静岡中央・科学技術) 4/1～4/20(浜松大平台) 4/1～4/30(三島長陵)
- 受講料 5,600円～(教材費等が別途必要)
- 詳細・問合せ ※設置講座の内容等は、学校によって異なります。

学校名(担当するPFI事業者)	電話番号/FAX
三島長陵高等学校生涯学習振興室	TEL055(986)2000 / FAX055(986)0570
静岡中央高等学校生涯学習振興室	TEL054(209)2431 / FAX054(209)2278
科学技術高等学校(株)PFIするがの校	TEL050(3541)8900 / FAX054(292)9295
浜松大平台高等学校(エムス倶楽部)	TEL0120(24)2880 / FAX053(474)8233

ホームページは [各学校名](#) 生涯学習講座 [検索](#) [【学校教育課高専再編整備室】](#)

4月2日は「世界自閉症啓発デー」 4月2日～8日までは「発達障害啓発週間」です

自閉症や発達障害の方の多くは、脳の働き方の違いから、対人関係やコミュニケーションに苦しさを持っています。その一方で、興味のあることに対しては豊富な知識を持ち、高い集中力を発揮される方が大勢います。

県内では、この期間中に、図書館や書店に発達障害関連の書籍特設コーナーの設置を依頼したり、各種メディアや関連機関の協力を得て、啓発メッセージを発信したりします。

自閉症や発達障害の方にとって、この街が暮らしやすくなるために何かが必要なのか、これからも考えて行動していきます。皆さんも自閉症や発達障害について考える機会にしてみませんか?

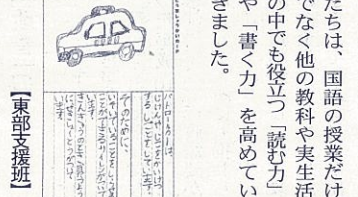
【静岡県発達障害者支援センター】

静岡県埋蔵文化財センター 「出前・体験授業」を御活用ください

総合的な学習の時間や社会科の歴史学習に、静岡県埋蔵文化財センターの「出前・体験授業」を御活用ください。「出前・体験授業」では、地域の遺跡や古墳を学習したり、センターが保管する本物の文化財を見たり、触れたりできます。また、火起こし体験、土器体験、石器体験、勾玉作り体験、古代織物体験などの古代体験活動を実施することができます。

詳しくは静岡県埋蔵文化財センターホームページ、もしくは電話にてお問い合わせください。

問 県埋蔵文化財センター TEL054(262)4261 URL <http://www.smaibun.jp/>



【東部支援班】

沢のぼり、ハイキング、ゲーム大会などで楽しもう! 観音山子どもフェスティバル参加者募集

- 日時 第1回 4月26日(土) 第2回 4月27日(日) (各回とも午前9時～午後3時30分)
- 参加費 500円(保険代等)
- 受付 4月6日(日)9時から電話にて。(先着各150人)

新緑の観音山で沢のぼりやハイキングを楽しみませんか? ゲーム大会や観音山ならではの素敵な景品が当たるビンゴ大会もあります! 観音山少年自然の家 TEL053(545)0111

「有徳の人」に会いに行こう

其の九

平成25年度に出会った「有徳の人」

平成25年度も終わりを迎えようとしています。幼稚園で、学校で、社会生活の中で、どれだけの「有徳の人」に出会えたでしょうか。

小学校に入学して初めての持久走記録会に挑戦した男の子がいました。走ることが苦手意識を持つ彼は、少して記録を伸ばそうと、家族とともに自主練習に励みました。苦しくても決して諦めない、まさに「自立を目指すたくましい」「有徳の人」です。

介護施設に入所する高齢者が、小学生の慰問を受けました。小学生との「カルタ取り」に夢中になり、小学生が歌う懐かしい童謡に涙したお年寄りは、「ありがとう」

個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、社会に参画し行動する「有徳の人」。その人への見方を少し変えることで、あなたの周りにいる「有徳の人」に気付くことができます。

感謝の気持ちや行動が溢れるこの3月に、私もたくさん「有徳の人」に出会いたいと思います。【教育政策課】

今年度の締めくくりの3月になりました。2月は雪もあちまもなく風雪に閉ざされた春はもうすぐです。子どもたちは卒業や進学、新学期を心待ちにしています。私は、高校スポーツを見るのが大好きですが、この時期は新人戦も終わり、新入生にも期待する時期でしょうか。新入生から最後の冬の大会まで、生徒が成長し、チームが進化し、やりがいを、少し共有できる気持ちになります。来年度も各競技で、全国大会を目指して頑張ります。今年度は、新しい体制が始まりました。EジャーナルにもEジャーナルにもあつたように教育政策課には、今年度もEジャーナルをよろしくお読みください。(E)

EDITOR

東日本大震災から3年、被災地の子どもたちがみつめている「震災後」を写真や文章で伝えます

「そして、つながる。—文化・劇場が持つチカラ—」シリーズ

ぼくたちの3年

～写真展「生きる」から見えるもの～

3/8(土)～30(日)

10:00～17:00(入場は16:30まで) ※期間中無休 | グランシップ 6階展示ギャラリー

入場料:500円 ※2歳以下の学生、各種障害者手帳をお持ちの方は無料

東日本大震災の現実を捉えた写真展「生きる」の作品、被災地の子どもたちがみつめる「震災後」撮影した「3/11 キッズ フォト ジャーナル」、陸前高田市の津波到達地点に桜の木を植樹し、後世に伝える「桜ライン311」の活動などを写真で紹介する展覧会。災害想定地域である静岡県民として、大人の視点、子どもの視点を通して改めて復興について考えてみませんか。

【お問い合わせ】グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(営業時間/10:00～18:30) 主催:公益財団法人静岡県文化財団、静岡県、公益社団法人日本写真家協会

GRANSHIP

ぼくたちの3年

～写真展「生きる」から見えるもの～

3/8(土)～30(日)

10:00～17:00(入場は16:30まで) ※期間中無休 | グランシップ 6階展示ギャラリー

入場料:500円 ※2歳以下の学生、各種障害者手帳をお持ちの方は無料

東日本大震災の現実を捉えた写真展「生きる」の作品、被災地の子どもたちがみつめる「震災後」撮影した「3/11 キッズ フォト ジャーナル」、陸前高田市の津波到達地点に桜の木を植樹し、後世に伝える「桜ライン311」の活動などを写真で紹介する展覧会。災害想定地域である静岡県民として、大人の視点、子どもの視点を通して改めて復興について考えてみませんか。

【お問い合わせ】グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(営業時間/10:00～18:30) 主催:公益財団法人静岡県文化財団、静岡県、公益社団法人日本写真家協会